

平成23年度事業計画

< 23年度の新規事業及び特色のある事業 >

1 新規事業

(1) 糖尿病患者等実態調査(受託事業)

糖尿病患者数は非常に多く、現在なお増加しつつある。糖尿病は慢性腎不全・心筋梗塞・脳梗塞の重要な危険因子であり、今後の生活習慣病対策の最重要課題である。糖尿病の早期発見・早期治療による血糖コントロールで重症化を予防し、合併症への移行を阻止し、QOL(生活の質)の向上や医療費適正化するという観点から糖尿病対策を強化していくことが重要である。そこで本市における今後の糖尿病対策のあり方を検討する際の基礎資料とするため、医療機関を対象にアンケート調査を実施し、糖尿病患者の治療状況や栄養管理・運動習慣などの生活状況の実態を把握する。

(2) 健康出前講座モデル事業の実施及び調査研究(受託事業)

健康づくりに関する出前講座の講座内容、事業スキームや需要予測などについて、モデル事業の実施を通して調査研究し報告書としてまとめる。

(3) 九州大学連携事業(「音楽と健康」)(自主事業)

福岡都市圏の公共ホールと連携し創造的な芸術事業を企画開催している九州大学大学院芸術工学府ホールマネジメントエンジニアリング育成ユニットと連携し、国内有数の音響の良さを誇るあいれふホールで、「音楽と健康」をテーマに心の健康づくりにつながるコンサートを開催する。

(4) 普及啓発用DVD作成事業(自主事業)

転倒予防のために開発した「よかうた体操」等の普及啓発用DVDを作成する。また、撮影した映像を活用し、健康づくりセンターホームページで市民が視聴できるようにする。

2 特色のある事業

(1) 小児生活習慣病予防教室(あいれふ親子教室)(自主事業)

平成21年度に開始した「小児生活習慣病予防教室」は、これまでに延べ29人が参加し、半年の教室期間中に平均約3%の肥満度改善を認めた。しかし、教室の開設時間帯を日曜の午後に設定したところ、スポーツクラブ参加者の出席率が低くなるなど、継続参加が困難な事例があることから、平成23年度は夏休みの短期集中開催および冬休み、春休みのフォローアップ教室という開催形式を予定している。対象は肥満傾向のある小学4~6年生およびその親、20組とする。引き続き福岡市医師会小児期生活習慣病対策委員会・福岡地区小児科医会(丹々会)と連携しておこなっていく。

(2) 運動強度測定コース(自主事業)

運動強度測定コースではニコニコペース相当の運動強度を判定し、適切な運動強度を指示しているが、個々人が日常生活における効果的なニコニコペース運動をどれだけ実践できているかの検証は行っていない。そこで受講者がコース利用後に、脈拍数確認や主観的強度(感覚)でニコニコペースをきちんと体得し、実践できるよう指導し、加速度計付き歩数計を使用して、日常生活の中でニコニコペース運動が定着するかを検証する。

(3) ウォーキング実践教室の参加対象者の拡大 (自主事業)

大濠公園を出発点とし、毎回違ったコースを5～8キロ歩くウォーキング実践教室(毎月第一土曜日開催) は毎回25人前後の参加である。23年度は各区のウォーキンググループにも案内を出し、参加を呼びかける。ニコニコペース運動等の健康づくり運動に関する情報提供を行ったり、あいれふウォーキングメンバーとの交流の場としても活用する。

受託事業（指定管理者としての業務）

1．調査・研究事業

- (1) 健康づくりに関する調査及び研究
健康度診断・健康教室等のデータを大学等の関係機関と協力して解析するとともに、健康づくりの方法、支援方法について研究する。
ア．糖尿病患者等実態調査（新規）
イ．福岡市健康づくり研究委員会 1回
- (2) 健康度診断
市民の多様なライフスタイルに応じ医学的な検査や体力測定、生活習慣のチェックをもとに一人ひとりにあった健康づくりをアドバイスし、また健康度の変化を確認する。
・健康度診断1日コース（木曜・日曜） 40回
- (3) 特定保健指導等（福岡市・国保対象） 23回
特定健診受診者への結果説明及び動機付け支援、積極的支援を行う。
- (4) 健康出前講座モデル事業の実施及び調査研究（新規）
健康出前講座の講座内容等についてモデル事業の実施を通して調査研究する。
- (5) 健康づくり運動促進事業
身近な場所での運動習慣の定着を図るため、各区保健福祉センター（保健所）ヘルシースクールの受講者等を対象として、運動処方を行う。

2．教育・研修事業

- 健康づくり指導者の知識及び技術の向上並びに関係各施設における指導の統一を図るため体系化した研修を行う。
・各区保健福祉センター（保健所）職員研修等
・健康づくり指導者研修

3．普及・啓発事業

- (1) 普及・啓発事業
市民の健康づくりの動機づけや実践を促進するとともに、市民参加の健康づくりの普及啓発を行う。
- (2) 「たばこ」対策の推進
禁煙・分煙・防煙対策など「たばこ」対策を総合的に推進するため、世界禁煙デーにあわせてパネル展示など禁煙普及イベントを開催する。
・世界禁煙デー関係普及イベント（5月開催予定：福岡市医師会、福岡市薬剤師会と共催）
- (3) 講座・教室等の開設
健康づくりの普及や正しい知識を市民が身につけることを目的とした栄養や運動、休養、歯科など多面的に健康づくりに関する講座、教室を開催する。

・糖尿病教室（1日糖尿病教室）	6回
・歯周病予防教室（妊婦歯科健診含む）	40回
・働くママとパパのマタニティスクール	10回
・禁煙教室	6回

（４）展示施設の運営

子どもから大人まで楽しく遊ぶことができる体験型展示施設「ウエルネス・ストーリー」の運営を通して、よりよい生活習慣を身につける健康教育事業を行う。

また、少年科学文化会館と連携し、「一日学習」の一環として小学3年生を対象に健康教育を行う。

（５）図書資料室の運営

広く市民への図書室の存在をPRするとともに、図書資料室の運営を通して、専門図書室としてのレファレンスサービスの充実を図りながら健康づくりに関する情報の提供及び収集を行う。

（６）PR活動の充実

市民をはじめ、企業・各種団体に対して健康づくり普及を図るため、パンフレット等印刷物の作成・配布やイベントの開催及びマスメディアを通じたPR活動を行う。

- ・ホームページによる情報提供の充実強化
- ・携帯サイトによる若者への健康づくり情報発信機能の充実
- ・「健康づくりセンターNEWS」「パンフレット」等の発行によるPR
- ・健康日本21福岡市計画の普及啓発

（７）健康づくりに関する相談

面接、電話等による健康づくり全般に関する相談 随時

４．健康づくりセンター等の管理・運営

福岡市健康づくりセンター等複合施設の維持管理を行う（健康づくりセンター以外の施設については、福岡市からの委託業務として実施する。）。

- （１）建物の警備、清掃等
- （２）附属設備の保守管理及び運転
- （３）受付案内
- （４）ホール・講堂等管理業務

自主事業

1. 調査・研究事業

(1) 健康づくりに関する調査及び研究

市民の健康や健康づくりに関する調査や研究を行う。

ア．小児生活習慣病予防教室（あいれふ親子教室） 1講座（7回）

イ．メタボリックシンドロームを含めた各種生活習慣病撲滅プログラムの作成のための基礎研究

(2) ニコニコペースの運動教室（健康運動教室） 12講座（1講座13回）

(3) 特定保健指導の実施とプログラム検証（福岡市職員共済組合等）

（厚生労働科学研究費補助金を活用した研究を含む）

2. 教育・研修事業

企業、地域等の健康づくり指導者等を対象に研修を行う。

(1) 日本医師会認定産業医研修 4回

(2) 老人クラブリーダー等研修 1回

(3) 健康づくり関係者研修 2回

3. 普及・啓発事業

受託事業（指定管理者）として実施する教室・講座とあわせ、自主事業として市民の健康づくりの動機づけや実践を促進するための教室等を開催する。

(1) 普及・啓発

マスメディアを通して健康づくりの普及を図る。

また、展示映像施設ウエルネスストリートのノウハウを活用した健康教育を推進していく。

・普及啓発用DVD作成事業(新規)

(2) 健診等事業

生活習慣病予防のため、医学的な検査や体力測定など一人ひとりにあった健康づくりをアドバイスし、生活習慣改善に役立てる。

・運動強度測定コース（体力測定コース） 24回（木・土曜）・臨時

・運動強度測定コース（フォローアップコース） 24回（土曜）

・体脂肪・骨塩量測定 36回（水・木・土曜）・臨時

・禁煙外来 51回（水曜）

・生活習慣病外来 51回（水曜）

(3) 講座・教室の開催

・ウォーキング実践教室 11回

・親子食育講座 2回

・糖尿病食を学ぶ料理教室 2回

- ・企業向け健康教室 3回
 - ・出前健康講座 24回
 - ・にこにこルーム 328回(水・金・土曜)
 - ・やせナイト塾 6講座(1講座8回)
 - ・親子健康運動教室(乳児と親のための健康教室) 5講座(3講座は1回・2講座は2回)
 - ・女性のための禁煙セミナー 1回
- (4) 特別企画展
- ・骨と関節の日講演会(福岡臨床整形外科医会と共催) 1回
 - ・ふくおか市民糖尿病教室 1回
(福岡市医師会、福岡県栄養士会等と共催)
 - ・糖尿病パネル展 1回
 - ・あいれふフォーラム「薬と健康」(福岡市薬剤師会と共催) 1回
 - ・市民公開講座(読売新聞西部本社、福岡市と共催) 2回
- (5) 九州大学連携事業(「音楽と健康」)(新規) 10月開催予定
- (6) 歩く健康づくりの推進
- ・ウォーキング大会「第14回シティウォーク in ふくおか」 11月開催予定
 - ・ウォーキング実践教室(再掲)
 - ・ウォーキンググループへの情報提供

収支予算書 (平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入	2,286	2,334	48	投資有価証券利息等
事業収入	372,275	430,765	58,490	福岡市受託収入等
補助金収入	400	1,500	1,100	厚生労働科学研究費補助金
負担金収入	160	160	0	産業医研修負担金
雑収入	81	76	5	受取利息等
事業活動収入計	375,202	434,835	59,633	
2. 事業活動支出				
事業費支出	326,438	351,747	25,309	調査・研究、教育・研修、普及・啓発、職員給与等
管理費支出	51,413	85,762	34,349	職員給与等
事業活動支出計	377,851	437,509	59,658	
事業活動収支差額	2,649	2,674	25	
投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入	1,500	0	1,500	調査研究事業引当資産
投資活動収入計	1,500	0	1,500	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出	1,812	312	1,500	退職給付引当資産取得支出 調査研究事業引当資産支出
固定資産取得支出	1,500	1,000	500	什器備品購入支出
投資活動支出計	3,312	1,312	2,000	
投資活動収支差額	1,812	1,312	500	
財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
予備費支出	800	800	0	
当期収支差額	5,261	4,786	475	
前期繰越収支差額	15,542	5,697	9,845	
次期繰越収支差額	10,281	911	9,370	

